

# I 平成29年度事業計画

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会では、高齢者が自らの長寿を喜び、健康で生きがいをもって生活できるような「ぬくもりと活力のある長寿社会」の構築を目指して、次の方針に基づき、3つの公益目的事業を実施していくこととします。

## 1 事業の実施方針

### (1) 公益目的事業1

情報誌の発行や高齢者の生きがいと健康づくりの推進、世代間・地域間交流などを目的とするイベントの開催などを通じて、広く県民に明るい長寿社会づくりについての啓発を行います。

### (2) 公益目的事業2

高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう、能力の再開発を支援するとともに、社会活動の振興のための指導者として活躍できる人材を育成します。

### (3) 公益目的事業3

高齢者やその家族の広範多岐にわたる相談需要に適切に対応できるよう、専門家の活用や関係機関との連携により、無料で相談・助言等を行います。

## 2 事業実施計画

### 公益目的事業1

#### (1) 長寿社会啓発事業

広く県民各層に対し、長寿社会への理解と関心を深めていただくため、長寿社会関係の様々な情報を多様な媒体で提供することとします。

なお、高齢者糖尿病予防対策推進事業を長寿社会啓発事業の中で実施します。

#### (2) 徳島県健康福祉祭開催事業

高齢者だけではなく、世代を超えた幅広い分野からの参加者のふれあいと交流により、互いの理解を深め、「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりについてとともに考え、すべての県民が一体となって取り組んでいくための契機として徳島県健康福祉祭を開催することとします。

また、県南部・県西部においても「県健康福祉祭サテライト大会」を開催し、身近で親しみやすい大会運営に資するとともに、大会・地域の活性化を図ります。

### (3) **新**関西シニアマスターズ大会開催事業

「関西ワールドマスターズゲームズ 2021」開催を契機とし、生涯スポーツの機運を高め、そのレガシーを継承していくための方策として、関西全体のスポーツ愛好家が参加できる新たな中・高年層のスポーツ交流大会「第1回関西シニアマスターズ大会」を本県で開催します。

### (4) 全国健康福祉祭への選手等派遣事業

高齢者を中心とする国民の健康保持、社会参加・生きがいの高揚等を図るために実施される「全国健康福祉祭あきた大会」に選手等を派遣することにより、参加者の自立意識の高揚を図るとともに、本県の「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりに寄与します。

## 公益目的事業2

### (1) シルバー大学校の開講事業

高齢者が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう能力の再開発を支援するとともに、地域福祉を推進するリーダーを育成することを目的としてシルバー大学校を開講します。また、「短期講座」を新たに設け、地域貢献活動を実践できる人材を養成し、アクティブシニアの地域貢献デビューを支援します。

### (2) シルバー大学校大学院の開講事業

高齢者が生きがいを持って生活し、地域社会の重要な担い手として活躍できる環境づくりを図るため、専門的で高いレベルでの学習の機会を提供し、卒業後は社会貢献活動を推進する人材を育成します。

### (3) 高齢者の生きがいづくり活動促進等事業

高齢者が「生涯現役」として活躍するためには、「社会参加の促進」が図れる環境整備が必要です。このため、「生きがいづくり推進員」制度を設け、その活躍の場を創出するための仕組みを構築してきたところであり、この仕組みを活かして、更に活躍の場を広げることとします。

併せてシルバー大学校・大学院卒業生で構成するO B会が社会貢献活動の核として機能するよう、その取り組みを支援するなど、シニアの生きがいづくり活動を支援します。

また、中山間地においての「地域訪問講座」及び県内4地域での「I C T講習会」を開催し、高齢者等の情報交換・交流等を行うことにより、同地域・同世代の高齢者等同士の輪を築き、地域内で安心して暮らせる高齢者等の支え合いを支援します。

### (4) 活き活きシニア放送講座開講事業

高齢化の更なる進行が予想される中、「元気高齢者づくり」は特に重要であります。そこで、「生きがいづくり」や「地域活動参加のきっかけづくり」としていただくなため、シルバー大学校等に通学が困難な高齢者にも、ケーブルテレビを活用した「自宅で受講できる高齢者向けの講座」を開講します。

(5) 関西広域連合内シルバー大学校等共同講義

関西広域連合内のシルバー大学校等との共同講義を実施し、高齢者の交流と連携を図ります。

**公益目的事業 3**

(1) 徳島県高齢者総合相談センター(シルバー 110 番)運営事業

高齢者及びその家族が抱える福祉、保健、医療並びに介護等に関する各種心配ごと等の相談に適切に対応することにより、高齢者本人、又はその家族の方々の福祉の増進を図ります。